

キャッシュレス決済が広く普及する中、自治体でもキャッシュレス決済の導入が進んでいます。千葉市においても、今定例会でキャッシュレス化への補正予算案が提出され、可決されました。

今回、提案されたのは、各区役所市民総合窓口課や市民センターでは、住民票の写しや印鑑登録証明書など、また、東西市税事務所市民税課（若葉区・美浜区）および4市税出張所（中央区・花見川区・稲毛区・緑区）では、所得証明書や納税証明書などの証明書発行手数料の徴収にあたり、キャッシュレス決済に対応したレジが導入されます。令和5年2月から運用開始の予定です。

手数料徴収にあたってのキャッシュレス決済の導入は、新型コロナウイルスの感染症対策および、市民にとって支払いの選択肢が増えることで、現金を準備する手間がなくなり、手続きにかかる時間が少なくなるなど利便性の向上につながります。

今後も、キャッシュレス化が拡充されるよう取り組んでまいります。



区役所窓口などで
キャッシュレス化が！

公明党千葉市議会議員団

市議会だより

発行日/令和4年10月 発行/公明党千葉市議会議員団
〒260-8722 千葉市中央区千葉港1-1



令和3年度決算議案に認定の立場から意見表明！

新型コロナウイルス感染症の影響による個人所得や企業収益の落ち込みから、大幅な減収が避けられなかつたこと、国庫補助負担金や地方交付税等については、国の予算編成の動向を見極める必要がある一方で、急速に進展する少子・超高齢化への的確な対応が求められたことから、多額な財政需要が見込まれ、厳しい予算編成がありました。

このような中、一般会計の実質収支が土地売払収入の減収や基金借入金償還額の増加などにより、前年度と比べて、27億4,500万円の減となったものの、29億7,900万円の黒字となりました。

新型コロナウイルス感染症対策や子育て世帯等臨時特別給付金支給事業への的確な対応をはじめ、あんしんケアセンターの後方支援として圏域単位で生活支援コーディネーターを配置し、医療と健康づくりについては、医療用ウイックの購入費助成や妊婦健診の助成回数の拡充、市民生活では、おくやみコーナーのモデル事業を受けて全区役所に配置展開され、里親制度では、NPOとの協働により取り組みの成果が現れてきました。夜間中学の設置については、学習ニーズ調査や説明会など、開校に向けた取り組みが確認できたことを評価しました。

市政に関するご意見やご要望をお寄せください！

年齢・お住まいについて（該当するものに✓をあつけください。）

- ▶お住い 中央区 花見川区 稲毛区 若葉区 緑区 美浜区
▶年齢 20歳未満 20~39歳 40~59歳 60~74歳 75歳以上

お寄せいただいたご意見・ご要望については、政策提案等に役立ててまいります。 FAX.043-245-5584

公明党千葉市議会議員団 TEL.043-245-5483 <https://chibakomei.com/>

令和5年度予算編成に対する
重点要望を提出！

- 1 市民生活に寄り添った新型コロナウイルス感染症対策への的確な対応
- 2 税源の涵養など自主財源の確保、資産経営への取り組み強化
- 3 市民サービス向上に資する行財政改革への取り組み強化
- 4 防災・減災対策の強化
- 5 文化・芸術・スポーツの振興
- 6 共生社会実現に向けた諸施策の推進
- 7 安心・安全な市民生活に向けた諸施策の拡充
- 8 超高齢社会への対応施策の強化
- 9 健康づくり・医療施策の推進
- 10 障がい児・者支援施策の推進
- 11 子ども・子育て支援事業の推進
- 12 児童生徒の安全対策および安心して学べる教育環境の整備
- 13 生ごみ・プラスチックごみ対策など、ごみ削減・資源循環体制の確立
- 14 物価高騰から生活と事業を守る地域経済支援策の充実・強化
- 15 農政センターリニューアルプランの推進および農業技師の計画的増員
- 16 都市の活性化に向けた取り組みの推進
- 17 病院事業の新たな体制構築

▶ 詳細は
こちらから
ご覧いただけ
ます。



